

# 災害危険時の授業対応マニュアル (学生用)

適用開始日：令和 8(2026)年 5 月 29 日

## 目次

クイックガイド	1
Q&A	3
用語解説集	5

# クイックガイド

災害の危険がある場合には、登校すべきかどうかを判断する前に、午前6時の時点で、もしくは午前6時から1時限の授業開始時刻までの間に次の①～③に当てはまる事象が発生しているかどうかをチェックしてください。

情報は[広島県防災 Web](#)



と[JR 西日本列車運行情報サイト](#)



でチェック。

## 【午前中の授業がすべて休講となる場合】

### ① 次のいずれかが発表もしくは発令されている：

- 特別警報または危険警報  
《対象地域：福山市(芦田川と高屋川を含む)または尾道市》
- 緊急安全確保または避難指示  
《対象地域：福山市(全域、または松永町、今津町、神村町)または尾道市(全域、または西藤町、美ノ郷町)》

→ 対面授業も遠隔授業も実施しません。休講となった授業については後日補講を行います。

→ 避難など自分の身を守る行動をとってください。

## 【午前中に対面授業が行われない場合】

### ② 次のいずれかが発表もしくは発令されており、かつ①に当てはまらない：

- 大雨警報+氾濫警報(同時発表)、暴風警報、大雪警報、または暴風雪警報  
《対象地域：福山市(芦田川と高屋川を含む)または尾道市》
- 高齢者等避難  
《対象地域：福山市(全域、または松永町、今津町、神村町)または尾道市(全域、または西藤町、美ノ郷町)》

### ③ 次が発表されており、かつ①に当てはまらない：

- JR 山陽線の災害対応運休あるいは計画運休 《対象区間：松永駅を含む区間》

→ オンデマンド型遠隔授業のみ実施します。

→ 対面授業を予定していた科目でも、オンデマンド型遠隔授業に切り替えて実施する場合があります。その場合は担当教員から履修者の皆さんに Cerezo のコースニュースで連絡します。ただし、科目の内容によっては遠隔授業への切り替えが困難な場合があり、その場合は休講となることがあります。

## 【午前中に平常通りの授業が行われる場合】

### ①～③のいずれにも当てはまらない：

→ 1時限からすべての授業を平常通り実施します。



## Q&A

---

### Q1. 大学から連絡が来ていません。今日、大学に行ってもいいですか？

- A. まず、本マニュアルの1ページにリンクが貼られているサイトで、防災気象情報の発表状況および避難指示の発令状況と JR の運行状況を確認してください。インターネットに繋がらないなどの事情でリンク先のサイトを見ることができない場合は、テレビ放送などでそれらの情報を確認してください。そのうえで、1ページと2ページの「クイックガイド」をよく読んで登校して受ける授業があるかどうかを確認してください。ない場合は決して登校しないでください。大学の施設は閉鎖されています。

### Q2. 絶対に授業が全部お休みになるのはどんなとき？

- A. 特別警報、危険警報、緊急安全確保、または避難指示が1ページの①に書かれているそれぞれの対象地域に発表もしくは発令されているときです。この場合、対面・遠隔どちらの授業も実施しません。避難など自分の身の安全確保を最優先してください。

### Q3. 大雪警報や暴風警報が出ています。授業はありますか？

- A. 1ページの②に書かれている対象地域に発表されている場合は、登校して受ける授業（対面授業）はありません。オンデマンド型の遠隔授業のみ実施します。対面授業が予定されていた授業でも遠隔授業に切り替えて実施する場合がありますので、担当教員からの連絡を Cerezo のコースニュースで確認してください。

### Q4. 大雨警報が出ています。授業はありますか？

- A. 大雨警報と氾濫警報が1ページの②に書かれている対象地域に同時に発表されている場合は、対面授業は実施せずオンデマンド型の遠隔授業のみ実施します。大雨警報が単独で発表されている場合は、対象地域に発表されている場合であっても、他に対象となる避難情報の発令や JR の運休がなければ平常どおりの授業を実施します。  
ただし、大雨警報だけが発表されているときでも、家の周りが浸水しているなど危険を感じる場合は無理に登校しないでください。対面授業が行われた科目については公認欠席届の対象となりますので、後日（登校が可能になった日から1週間以内）に教務課窓口で手続きしてください。

### Q5. JR が運休しています。どうしたらいいですか？

- A. 山陽線の松永駅を含む区間が運休となっている場合は、登校して受ける授業はありません。ただし、事故や設備の故障などによる一時的な運休の場合はこの取り扱いの対象外です。それ以外の JR 線、例えば福塩線や呉線が運休となっているが山陽線が運行している場合は対象外ですが、それらの沿線に住んでいる皆さんは無理に登校しなくてかまいません。対面授業が実施された科目については公認欠席届の対象となりますので、後日に教務課窓口で手続きしてください。

## Q6. 朝になったら警報が解除になりました。授業はどうなりますか？

- A. 警報が解除された時間や、他に避難情報の発令や JR の運休があるかどうかによって授業の対応が異なります。1 ページと 2 ページの「クイックガイド」をよく読み、2 ページのフローチャートを見て確認してください。

## Q7. 対面授業中に対応が必要な警報が出たら？

- A. その授業はすぐ中止になります。  
先生や大学の指示に従って行動してください。

## Q8. 遠隔授業のみの場合でも大学に行ってもいいですか？

- A. 行かないでください。  
休講の間や遠隔授業のみの間は、大学の施設を閉鎖します。

## Q9. 家の周りが危なくて遠隔授業も受けられません。

- A. 授業の受講よりも安全確保が最優先です。遠隔授業はオンデマンド型で実施しますので、安全が十分に確保され、受講が可能になったあとに受けてください。教材の閲覧期限や課題の提出期限に間に合わせるのが困難な場合は、それらの延長を担当教員に要請してください。

## Q10. 授業があるかどうかはどこで確認しますか？

- A. 1 ページと 2 ページの「クイックガイド」を確認してください。インターネットに繋がらないなどの事情で 1 ページにリンクが貼られているサイトを確認できない場合は、テレビ放送などで防災気象情報の発表状況および避難指示の発令状況と JR の運行状況を確認してください。それらの情報を確認したうえで、2 ページのフローチャートをみて判断してください。

## Q11. 警報が解除されたので自宅を出て大学に向かったのですが道路が冠水したりしていて危険を感じます。どうすればいいですか？

- A. 危険を感じたときは登校しなくてかまいません。安全第一で大丈夫です。  
出席できなかった対面授業の出欠については Q4 の A を確認してください。

## Q12. 登校する途中で警報が発表されたのですが、どうしたらいいですか？

- A. 登校中に、1 ページの①と②に書かれている対応が必要な警報のどれかが対象地域に発表・発令された場合は、速やかに帰宅してください。すでに大学に到着していた場合には、大学からの指示に従って行動してください。  
安全に帰宅できない場合は、無理に移動せず、その場または近くの安全な場所（頑丈な建物内、公共施設、指定避難場所など）に避難してください。増水した道路や強風下での移動は非常に危険です。天候や周囲の安全が確認できるまで待機し、状況が改善してから行動してください。可能であれば、家族や大学（担任、指導教員）に自身の状況を連絡してください。

# 用語解説集

---

## ① 防災気象情報に関する用語

### 特別警報（大雨、氾濫、土砂災害、および高潮に関する場合は警戒レベル5相当、レベル5特別警報と表記される）

これまでにない大きな災害が起こる可能性が非常に高いことを知らせる、最も危険度の高い警報です。命を守る行動が最優先になります。

### 危険警報（警戒レベル4相当、レベル4危険警報と表記される）

通常の警報よりも危険度が高い状態を示す警報です。危険な場所から速やかに全員避難すべき状況であるときに発せられます。

### 警報

大きな災害が起こるおそれがあるときに発せられます。警報の種類によって授業の実施方法が変わるので注意してください。

### 大雨警報（警戒レベル3相当、レベル3大雨警報と表記される）

大雨によって土砂災害や浸水が起こるおそれがあるときに発せられます。警戒や避難の準備（状況によっては自主的な避難）が求められます。

### 氾濫警報（警戒レベル3相当、レベル3氾濫警報と表記される）

川があふれるおそれがあるときに発せられます。本学近辺では芦田川水系の芦田川と高屋川が対象です。警戒や避難の準備（状況によっては自主的な避難）が求められます。

※このマニュアルでは「大雨警報と氾濫警報が同時に出ている場合」が特に重要です。

### 暴風警報

非常に強い風によって、建物の破損や飛来物などの危険があるときに発せられます。外出の自粛が求められます。

### 大雪警報 / 暴風雪警報

大雪や強い雪と風によって、交通障害などの危険があるときに発せられます。外出の自粛が求められます。

## ② 避難情報に関する用語

### 緊急安全確保（警戒レベル5）

すでに重大な危険が差し迫っている、または発生している状況です。大学の授業よりも自分の命を守る行動を最優先してください。

### 避難指示（警戒レベル4）

危険が高まっており、危険な場所から速やかに避難する必要がある状態です。

### 高齢者等避難（警戒レベル3）

高齢者や体の不自由な人などが避難を開始する段階ですが、状況によっては若い人も注意が必要です。

### ③ 授業・大学生活に関する用語

#### 対面授業

大学の教室で、先生と学生が直接集まって行う授業です。

#### 遠隔授業

インターネットを使って行う授業です。大学に登校せず、自宅などで受講します。

#### オンデマンド型授業

決まった時間に参加する必要はなく、動画や資料を自分の都合のよい時間に視聴・学習する授業形式です。ただし、出欠判定に関わる教材の閲覧期限や課題の提出期限に注意してください。

#### 休講

授業そのものが行われなことです。対面授業も遠隔授業も行われません。

#### 授業形態の変更

対面授業から遠隔授業に変わるなど、授業の実施方法が変更されることです。

#### 補講

休講になった授業の代わりに、別の日程で行われる授業です。

### ④ 時刻・授業区分に関する用語

#### 判断時刻（午前 6 時・午前 10 時）

警報や JR の運行状況を確認し、その日の授業をどうするか決める基準となる時刻です。

#### 1 時限・2 時限・3 時限以降

大学の授業時間の区切りです。

警報が出ている時間帯によって、休講・遠隔授業・通常授業が決まります。

### ⑤ 交通・通学に関する用語

#### JR 運休（災害対応運休あるいは計画運休）

台風や大雨などの災害を理由として、あらかじめ予定、または安全確保のために JR が運転を止めることです。

※事故や機械故障による一時的な運転見合わせは対象外です。

#### 対象路線（JR 山陽線・松永駅を含む区間）

このマニュアルでは、JR 山陽線の松永駅を含む区間が運休しているかどうか重要です。

## ⑥ 大学からの連絡・手続きに関する用語

### Zelkova (ゼルコバ)

大学から学生の皆さんに向けて重要なお知らせが配信される情報システムです。

### Cerezo (セレッソ)

授業ごとの連絡、資料配布、コースニュースなどを確認するための学修支援システムです。

### コースニュース

Cerezo内で、担当教員から授業に関する連絡（授業変更・課題・補講など）が掲載されるお知らせ欄です。

### 公認欠席届

災害や交通事情など、やむを得ない理由で欠席した場合に提出できる正式な欠席の申請です。

原則として登校が可能になった日から1週間以内（例えば7月7日に危険警報が発表され8日の正午に関連する警報が解除になった場合であれば、7月9日の1週間後にあたる7月16日まで）に教務課へ申請してください。

教務課の確認印を受けた公認欠席届を特別な事情がないかぎり確認印の日付の翌日から1週間以内に授業担当教員に提出し、その教員から指示される欠席した日の授業内容に相当する学習を行えば、出席扱いとなります。

### 教務課

履修、成績、授業、欠席届など、授業に関する手続きを行う大学の窓口です。1号館の2階にあります。

### 【最後に】

災害危険時は「授業に出ること」よりも、自分の命と安全を守ることが最優先です。

迷ったときは、クイックガイド、Q&A、用語解説集をよく読みなおし、無理な行動はしないでください。